



ディスカバリーしんぶん

No. 30
2019.03
発行

はやぶさ2の大冒険

今年2月22日、小惑星リュウグウにタッチダウン（着陸）した、小惑星探査機はやぶさ2がすごい！



タッチダウン直後のリュウグウ表面とはやぶさ2の影

画像:JAXA, 東京大, 高知大, 立教大, 名古屋大, 千葉工大, 明治大, 会津大, 産総研



おおぐまの大きなスプーン？

3月になると、北の夜空に大きなスプーンが見えます。これは、おおぐま座の腰からしっぽの先まで7つの星を結んだ、水をくむひしゃくの形に似た星のならび、北斗七星です。ひしゃくの先の星2つを結んで約5倍のばすと、北の方位をしめす北極星を見つけることができます。昔の船乗りたちが、夜、船で海を渡るときに、目印として北極星を使ったと言われています。

リュウグウへタッチダウン成功！

はやぶさ2の目的は、太陽系ができた約46億年前から大きくなっている小惑星リュウグウを調べることで、地球の水や生き物の体をつくるものがどこから来たのかを探ることです。現在、日本の探査機だけが小惑星に着陸し、からを取ることに成功しています。世界の多くの国から「はやぶさ2はすごい！」と注目のです。はやぶさ2は2020年末に地球に戻る予定です。

1回目の着陸成功に続け！次の挑戦は世界初！！

① ② ③

1回目の着陸成功に続け！次の挑戦は世界初！！

① 小惑星に向けてインパクタ（衝突装置）を降ろす。② 衝突装置を爆発させ、小惑星表面に穴を開ける。③ 穴に向かって探査機を下ろして、小惑星の内側の物質をとる。



発行／ディスカバリーパーク焼津天文科学館／焼津市田尻2968-1 TEL054-625-0800

「DISCOVERY新聞」はディスカバリーパーク焼津天文科学館ホームページ <http://www.discoverypark.jp/>より ダウンロードすることができます。